

MIYOSHI & MIYOSHI

10/531666
JCIS Rec'd PCT/PTO 15 APR 2005

PATENT ATTORNEYS
MIYOSHI INTERNATIONAL PATENT OFFICE

Established : August, 1965

Toranomon Daiichi Building
1-2-3 Toraonomon, Minato-ku, Tokyo 105-0001 Japan
Telephone : +813-3504-3075
Facsimile : +813-3597-0086/3595-0387/3595-0564/3504-3060/3504-3088/3504-3167
URL : <http://www.miyohipat.co.jp/>
E mail : info@miyohipat.co.jp
E mail : mm@miyohipat.co.jp

World Intellectual Property Organization
PCT Division
34 Chemin des Colombettes
1211 Geneva 20
Switzerland

February 16, 2004

Amendment of the claims under Article 19(1) (Rule 46)

International Application No.: PCT/JP03/12878

International Filing Date: 08.10.03

Applicant: SONY CORPORATION
7-35, Kitashinagawa 6-chome,
Shinagawa-ku, Tokyo 141-0001, Japan

Agent: NAKAMURA, Tomoyuki
c/o Miyoshi International Patent Office,
9th Floor, Toraonomon Daiichi Building,
2-3, Toraonomon 1-chome, Minato-ku,
Tokyo 105-0001, Japan
Telephone Number: 81-3-3504-3075

Applicant's or Agent's File Reference: JSONY-442PCT

Dear Sirs:

The Applicant, who received the International Search Report relating to the above identified International Application transmitted on 13.01.04, hereby files amendment under Article 19(1) as in the attached sheets.

In the attached sheets (Sheet Nos. 15 to 17), claims 1, 8, 11 and 13 are amended, claims 2, 9 and 12 are canceled and claims 3 to 7 and 10 are retained unchanged.

Sincerely yours,

弁理士 中村 友之



NAKAMURA, Tomoyuki
Patent Attorney

Attachment:

Amendment under Article 19(1) Sheet Nos. 15 to 17

請求の範囲

1. (補正後) データを伝送する媒体を有する芯線と、
前記芯線の少なくとも一部を覆う被覆部材と
5 前記被覆部材は、その表面の一部がほぼ平面に形成された粘着性を有
する平面部を有し、かつ、複数の層に分割され、分割されたそれぞれの
層で前記芯線を挟むように設けられており、
前記平面部に貼り付けられ、前記被覆部材から剥離することが可能な
剥離部材と、
10 前記被覆部材の表面における前記平面部以外の領域を覆うカバー部材
と、
を具備することを特徴とするデータ伝送用ケーブル。
2. (削除)
3. 請求の範囲第1項に記載のデータ伝送用ケーブルであって、
15 前記カバー部材が略透明な材料からなることを特徴とするデータ伝送
用ケーブル。
4. 請求の範囲第1項に記載のデータ伝送用ケーブルであって、
前記被覆部材が略透明な材料からなることを特徴とするデータ伝送用
ケーブル。
- 20 5. 請求の範囲第1項に記載のデータ伝送用ケーブルであって、
前記カバー部材は遮光性を有することを特徴とするデータ伝送用ケー
ブル。
6. 請求の範囲第1項に記載のデータ伝送用ケーブルであって、

前記カバー部材は電磁シールド性を有することを特徴とするデータ伝送用ケーブル。

7. 請求の範囲第1項に記載のデータ伝送用ケーブルであって、複数の前記芯線がそれぞれ所定の間隔をおいて設けられていることを
5 特徴とするデータ伝送用ケーブル。
8. (補正後) データを伝送する媒体を有する芯線と、前記芯線の少なくとも一部を覆う被覆部材と、前記被覆部材は、その表面の一部がほぼ平面に形成された粘着性を有する平面部を有し、かつ、複数の層に分割され、前記芯線を挟むように
10 設けられており、前記平面部に貼り付けられ、前記被覆部材から剥離することが可能な剥離部材と、前記被覆部材の表面における前記平面部以外の領域を覆うカバー部材と、
15 前記芯線と前記被覆部材との間に介在された介在部材と、を具備することを特徴とするデータ伝送用ケーブル。
9. (削除)
10. 請求の範囲第8項に記載のデータ伝送用ケーブルであって、前記介在部材の断面が略C型であって、チューブ状であることを特徴
20 とするデータ伝送用ケーブル。
11. (補正後) データを伝送する媒体を有する複数の芯線がそれぞれ所定の間隔をおいて設けられ、前記複数の芯線それぞれ少なくとも一部を覆う被覆部材と、前記被覆部材は、その表面の一部がほぼ平面に形成された粘着性を有
25 する平面部を有し、

前記平面部に貼り付けられ、前記被覆部材から剥離することが可能な剥離部材と、

前記被覆部材の表面における前記平面部以外の領域を覆うカバー部材と、

5 前記複数の芯線それぞれと前記被覆部材との間に介在された介在部材と、

を具備し、

前記被覆部材が、複数の層に分割され、それぞれが前記介在部材を具備した前記複数の芯線を挟むように設けられていることを特徴とするデータ伝送用ケーブル。

12. (削除)

13. (補正後) 請求の範囲第11項に記載のデータ伝送用ケーブルであって、

前記介在部材がシート状の部材からなり、上側の前記シート状の部材と下側の前記シート状部材とで前記複数の芯線を上下から覆うように挟み、更に分割された前記被覆部材がこれを挟むように設けられていることを特徴とするデータ伝送用ケーブル。